

鶴田 俊美

TSURUTA
Toshimi

日本語教師として 日系ブラジル人と触れ合う

「今日はみんなで歌いましょう！」

教室の中から、子どもたちの元気な歌声と手拍子が聞こえてきた。日本では誰もが知っている有名な歌だが、実はここはブラジルのアマゾン川流域、マナウスにある日本語学校。輪の中心でギターを弾いている鶴田俊美さんは、この学校で日本語を教えている日系社会シニア・ボランティアだ。

高校生の時から音楽に熱中してきた鶴田さん。塾講師として働き始めてからも、外国人が集まるライ

JICA Volunteer Story

PROFILE

1966年静岡県出身。大学卒業後、塾講師、ラジオ局のパーソナリティー、日本語教師として勤務。2010年7月から、日系社会シニア・ボランティア（日本語教育）としてブラジルで活動中。

「楽しくて生徒に分かりやすい 授業のコツを伝えたい」

日系人が多く暮らすブラジルのマナウス。日系社会シニア・ボランティアの鶴田俊美さんは、より良い授業ができるよう、日本語教師のレベルアップに取り組んでいる。



プハウスやバーなどでバンド活動を続けていた。「いつも応援してくれる友人たちが、日本語がうまく話せずに困っているのを見て、少しでも力になれないかと思ったんです」。一念発起して、日本語教師の資格を取った。

鶴田さんの地元は、日系ブラジル人が多く住む静岡県浜松市。日系人学校などで日本語を教えるうちに、「彼らのルーツや、現地の生活、文化をもっと知りたいと思うようになりました」。これまでの教師経験を生かし、日系社会シニア・ボランティアへの参加を決めた。

教師のやる気を引き出し 授業を改善

配属先は、日系人が多く暮らすマナウスの西部アマゾン日伯協会。かつてこの地に移住してきた日本人が設立し、ブラジル最大規模の日本語学校を運営している。「親が日系人だから」「日本のアニメが大好き」「日本企業の上司と話したい」などさまざまな理由で、子どもから大人まで約700人が通う。

鶴田さんが任されたのは、この学校のブラジル人教師のレベルアップだった。「赴任当日、授業を見学してみても、なぜボランティアが必要なのかが分かりました」。テキストの内容を淡々と教える先生、時間配分がきちんとしていない先生、ゲームばかりをしている先生……。みんな自己流で、お世辞にも分かりやすい授業とは言えなかった。「同僚同士の交流がないことが原因の一つではないかと。そこで、みんなで授業のやり方を考える“場”をつくらうと思っただけです」と鶴田さんは話す。

そこで「週に一度、みんなで勉強会をやるう！」



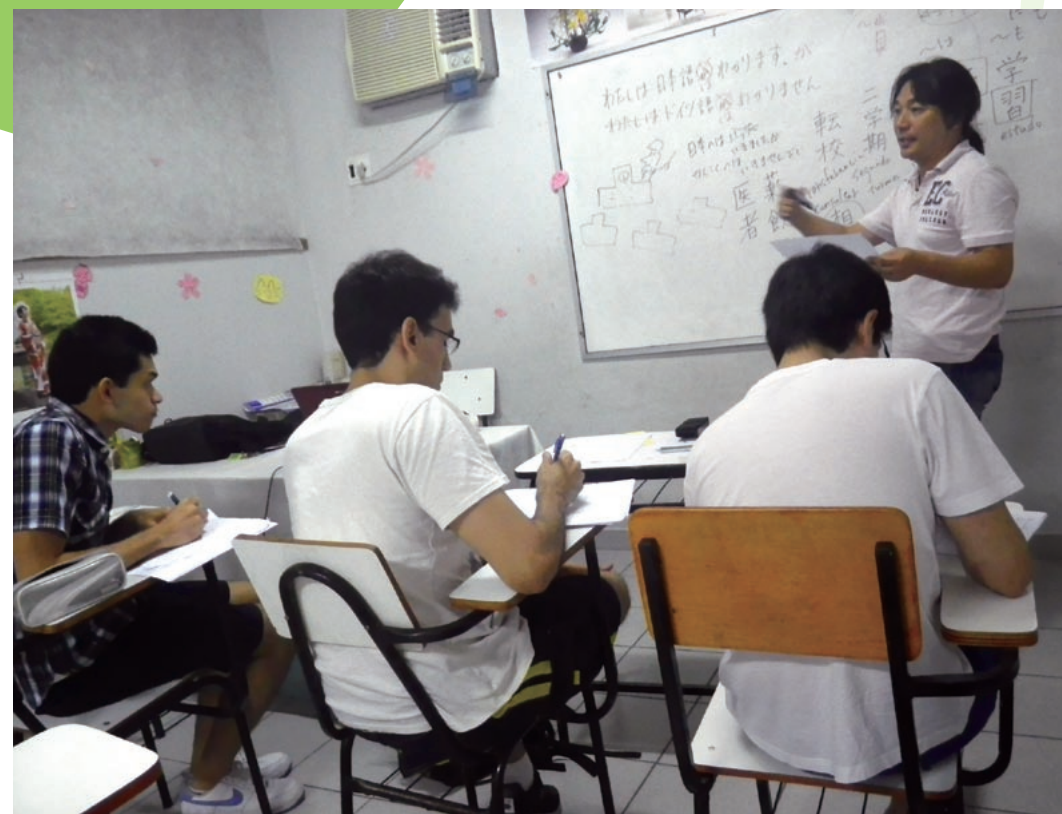
a.ギター片手に、歌詞の意味を教えながら日本語の歌を歌う鶴田さん
b.一時帰国中に浜松市内の中学校で講演。「任期終了後も、日本の子どもたちに世界のことを伝えていきたい」
c.日本文化の紹介イベントを告知するため、地元のラジオ番組に出演したことも
d.生徒の質問には全員が理解するまで丁寧に答える

と呼び掛けたが、「実は、あまり乗り気でない先生もいたんですよ」と鶴田さん。そこで最初は「ムードメーカー」に徹し、「立ち位置や視線、声の張り方を工夫してみてください」「しりとりや早口言葉を取り入れて単語を覚えるのも楽しいですね」など、日本での経験を踏まえてアドバイス。すると現地の先生たちも、少しずつ興味を示すように。「身近な話題を取り入れては?」「板書は色分けすると見やすい」「ゲームは授業の後半で入れるのが効果的」とそれぞれの「コツ」を紹介。「いろいろな授業を取り入れていこう」という動きが出てきた。

また、勉強会には「日本語能力試験」や「日本語能力検定」の対策講座も取り入れ、みんなで合格を目指して勉強することに。「講座の後には、その日教えた日本語をすぐに使ってくださいね。みんなやる気があつてうれしいですね」と鶴田さん。試験に挑戦することで、彼ら自身の学ぶ意欲も高まってきた。

鶴田さんは授業にもアシスタントとして参加し、発音や文法などの指導、歌やゲームの盛り上げ役として大活躍。持ち前の明るさであったという間にクラスに溶け込み、生徒たちから大人気。廊下を歩いていると、「トシミ先生、トシミ先生!」「次はいつ来てくれるの?」「発音を教えてください」と自然と人が集まってくる。盆踊りや運動会、文化祭などのイベントでも、生徒たちと一緒に踊ったり劇をしたりと、この学校に欠かせない存在になった。「日本語を通して一つになれるのは最高!」と鶴田さんは笑う。

そんな彼の姿勢に刺激を受け、教師たちの授業への意気込みが変わってきた。楽しくて分かりやすい日本語の授業をしてほしい。鶴田さんの思いが、ブラジルの大地に根付き始めている。



ブラジル人の教師たちに「日本語能力試験」や「日本語漢字能力検定」の対策を指導。実践的で分かりやすいと評判